

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集

町田市議会

所属:志政クラブ

〒194-8520
東京都町田市
中町1-20-23
TEL.042-724-2171
FAX.042-724-1196



双方向の情報交流

リニア新幹線と町田市の支援

私は以前から、リニア中央新幹線の開通に期待を寄せており、その駅が相模原市緑区橋本に設置することが決まったことを最も歓迎している立場です。本来は、町田市との中間点に決定するように求めていました。

その考えから、第二定例会本会議の一般質問の中でそのリニア開通促進の主張を述べました。

質問と市長答弁の要旨は次の通りです。

質問：J R東海が計画するリニア中央新幹線の駅が相模原に来ることになったが、両市の連携のために町田市が駅ビルや周辺整備目的で財政的支援をする考えはないか。

答弁：それ以前に、相模原市には境川の改修を優先する施策として取り組んでもらいたい。

上記のように、私と市長の議論はまったく噛み合いませんでした。市長の考えは両市の関係で以前から存在する課題を指摘した内容でした。当然の考えでしょうが、一方で、J R東海が自前で進めるこのリニア中央新幹線の開通事業に対して、傍観するスタンスは都市の発展を多面的にとらえない思考だと思っています。つまり、相模原市が大きな発展を遂げそうな時期に、その隣に位置している町田市がポジションを活かさずに、なんのかわりも持たないで都市間競争を迎えようとしています。

十年先、二十年先と言う発想で考えると、町田市・町田駅がいつまでもこの地域の中心だとの観念にとらわれず、交通ネットワークの一拠点になるという観点に変わるべき考えます。

保育の考え方について

町田市が導入実施する20年間期間限定保育所は待機児童解消策として設置カ所を拡大中です。その一つである、光の森保育園の開設記念行事に参加しました。

佐藤光平理事長はその挨拶の中で、保育園・幼稚園の役割はその仕事において子どもが木の根っこの部分に栄養をやることであり、将来それが大木に育っていく過程を育む事業であることを述べられていました。実に息が長い仕事だと私は再確認しました。



この待機児童解消の取り組みでまだまだ保育の需要はあるし、行政と議会の双方がその促進を図ってきました。一方、来賓挨拶の保育園開設者の中には、「施設を数多く造る事より、これからは質が大切だとするべきだ」との見解も述べられました。

思うに、まだまだ人口増の町田市でも保育園事業が容易ではないことをうかがわれました。これからは、施設建設を伴わない個人事業者による保育事業の普及が補助的に取り入れられるのではないのでしょうか。

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

発行 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12 サンホワイトE 103-13 吉田つとむ事務所

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集

吉田つとむ自宅

〒194-0011
東京都町田市
成瀬が丘1-14-12
サンホワイトE103-13
☎042-795-7361



次期インターン生を
募集しています

町田市の文化普及発展と音楽

町田市の文化を振興する意識は、市議会でも大きな流れになっています。私は版画美術館の活動支援をメインにしてきましたが、音楽の自主的な公演にも関心を払ってきています。下記のピアノデュオ コンサートも実行委員会代表として取り組んでいます。



企画打ち合わせ写真右側 第29期研修生
川上葵さん フェリス女学院大学2年生当時)

◆ピアノデュオ コンサート開催概要◆

<クトロヴァッツ コンサート町田公演>

開催日時：2012.9.25(火)午後6時30分開演

開催場所：町田市民ホール

入場料：前売り 大人3000円(当日3500円)

入場料：前売り 学生2500円(当日3000円)

※未就学児童の入場は不可

主催：コンサート町田実行委員会

後援：オーストリア大使館

企画制作：財団法人 日本青年館

*実行委員会、市民ホール、eプラスで取り扱っています。

研修生のレポ(濱田裕子さん)

町田市議会第2定例会の一般質問があり、私は4日目の午後に傍聴させていただきました。議会というと堅いイメージが強くて正直熱中して聞きつづけられるか不安でしたが、内容が市庁舎跡地の活用計画、厚木基地の騒音対策、シティプロモーションについてなど一町田市民として興味ある議題が多く、私も日ごろから気にしていた事柄について市長や議員の方々の考えを聞くことにより自分の考えを深める機会ともなりました。また、市長や議員そして市民の間で意見が違うことが多く、それにより一つのことを決めて実現するのに想像以上に時間がかかることを知りました。こうした会議を定期的に行うことを考えると、市民の声を届け、向き合い、実現し、より良い町田を創ってくれるような市民の代表者たちを選出するためにも、選挙を侮ってはいけないことを感じました。今まで、議員という方々がどのようなことをしているのかあまり分かっていませんでしたが、吉田さんの下で研修させていただき、またこうして議会を実際に見ることで私たちの生活を陰ながら支えてくれている近い存在として認識するようになりました。



(第30期研修生 濱田裕子 津田塾大学3年生)

掲載記事、あるいはご関心事は、下記のFAX かもしくはメールまでご送信ください。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

Mail : yoshidaben@gmail.com

mobil : yoshidaben@docomo.ne.jp

市議会報告・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集

町田市議会

所属:志政クラブ

〒194-8520

東京都町田市

中町1-20-23

TEL.042-724-2171

FAX.042-724-1196



研修生のレポ（出雲克佳さん）

6月8日の活動で町田市にある小野路球場を訪ねたので、その事について書いてみたいと思います。小野路球場とは、小田急線鶴川駅付近にある野球場です。なぜ今回この球場を訪れたかと言うと、以前までは軟式野球までしかプレー出来なかったのですが、球場を大幅に改築して硬式野球をする事が可能になったのです。町田市には、日大三高や桜美林高など全国でも強豪校とされるチームが多くあるので、町田市にとっては待望の市営球場となりました。

その球場ですが、実は僕も玉川学園中等部野球部時代に訪れた事があります。その当時はベンチや放送席等があるだけで、観客は立って観るか、脇にある簡単なベンチに腰掛けて観ることしか出来ませんでした。それが今回一番驚いたのは、なんとと言っても綺麗なスタンドが出来た事です。エレベーターもついていて、車椅子専用の席もあり、車いすの方も試合を観戦できるようになっています。



（小野路球場の3塁側ダッグアウト前に立つ）

（記事作成 第30期研修生 出雲克佳

明治学院大学 2年生）

そして、この球場では今年から高校野球の公式試合が行われる事になっています。僕は玉川学園高等部野球部時代、多摩センター近くの一本杉球場や、南大沢付近の上柚木球場などで多く試合をしました。それらの球場には、それぞれ大切な思い出が詰まっています。このように、高校野球で試合をした球場には、それぞれ深く思い出が残るものです。沢山の高校球児がこれからこの場所で、全力で野球を楽しみ、沢山の汗や涙を流し、多くの人に感動を与えてくれたら幸いです。

放射能問題の課題（瓦礫処理）

まず、空中放射線量の測定に関しては、定期的に成瀬駅で週に二度の割合で自主測定を実施しています。また、被災地の瓦礫ごみを焼却する予定の町田リサイクルセンター周辺でも、月1回のペースで定期測定を行っています。さらに、新たに就任しました、多摩ニュータウン環境組合（議会）の多摩清掃工場周辺の測定も同様に追加しました。

次いで、学校給食牛乳の放射性物質の含有量測定は、昨年の冬から東京都が行政以外の利用を禁止しているために自主測定ができなくなりました。その教育委員会にも監査請求を行いました。その審査は同じ教育委員会の職員が行っており、行政の監査実態の壁を越えることができませんでした。そこで当面、町田市などが行う測定の手法範囲で考えることとし、監視を行うことにしました。

あわせて、水道水のセシウム測定を月1回の間隔で開始しました。この測定は、これまで同様に、たんぼぼ舎に依頼しています。根気よく、自主測定や依頼測定を続け、基礎的情報を発信していきます。

★吉田つとむのインターンシップについて〈1998年～現在30期まで〉

大学生を対象に、議会や議員活動に同行することを通じて社会勉強を行っている研修制度です。

インターン希望の方、あるいは関心がある方は、ホームページ掲載要旨をご覧の上、ご連絡ください。

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード
でブログ閲覧



インターン生を同行

政治家が身を切る事

市議会の6月定例会の一般質問で、市長の退職金に関して初めて質問しました。

「市議会議員には支給制度が無いが、市長の退職金は何によって決まっているのか」と尋ねました。総務部長の答弁では、「それは条例で定められている」と言うものでした。今回一から確認しての質問のスタートでした。つまり、条例を変えれば支給できなくなると解釈ができるものでした。

質問対象を市長自身の課題に振ってみました。それは、「市長の退職金」制度に関して、過去に市長がどのような発言を行ったのかとする内容でした。発言理由は、以前に議会が身を切る削減を行った際に行政の削減はなかったことで、今回は市長が身を切るケースを事前に尋ねた次第でした。

石阪市長の答弁によると、「一度、市長の退職金をもらわないことを街頭で表明した」と言うものでした。町田市では、市長がその退職金にかかわることで、自分ではそれを受け取らない＝廃止する旨を述べていることが議会の場で始めて明らかになりました。この事実を基に、市長の退職金廃止に向けたアクションが必要だと考えています。



市庁舎移転と市議会

来る7月16日(火)より、町田市役所が新庁舎に移転し、あわせて市議会も引越しを行います。場所は、町田市民ホール西側にあたります。電話番号の変更はありません。次号より、新住所に変更記載します。どうぞ、お気軽にお立ち寄り下さい。（写真左側下段）

市議会の会派と政党

吉田つとむは、政党には属さず無所属であり、保守主義の立場を保持しています。その立場から、市議会では今期の初め（2010年3月）から現在まで、一部の自民党議員と無所属議員とで「志政クラブ」を4名で構成し、今日まで変わらずに所属しています。

市議会の役職について

今期2月末で改選後2年が経過し、その時点で議会の内部構成が変わりました。私は2年間の副議長職を無事に終え、今は特定の役職が無くなり、真に自由な立場で本会議でも発言しています。

常任委員会は総務常任委員会に委員として所属し、議会運営委員会や議会改革の特別委員会にも属して、会議で意見を述べる立場になりました。つまり、会議では話をまとめる側から、自分の意見や会派の見解を積極的に述べる立場に変化した次第です。また、住民請願についても、副議長時代とは違って、必要なものには進んで署名を行っています。

★次期の市議会日程（予定）告示：8月24日、初日8月31日、最終日10月5日
この第3定例会市議会では決算審査を行い、その最終日には全議案の採決をします。